

子育てふれあいコンサート

「うたって おどって 元気にわっしょい！」

10月22日、「子育てふれあいコンサート」が盈進小学校体育館で行われました。

このコンサートは、乳幼児とその保護者を対象に、NHK教育番組でおなじみの体操や歌でのふれあいをとおして、親子のきずなをより一層深めてもらおうと、町教育委員会が主催したもので、今年で7回目の開催となりました。毎年心待ちにしている親子が多く、今回も県内各地から約210名の参加がありました。

今回の講師は、本町の虎居出身で元NHK「おかあさんといっしょ」の体操のおにいさんを13年間務められた「瀬戸口清文」さんと日本遊育研究所専任講師「都築淳」さん、同じく日本遊育研究所専任講師「松下典生」さん、NHK「いないいないばあっ！」体操指導の「藤原明美」さんの4人で、先生方の息の合ったテンポのいい指導のもと、親子で楽しいひとときを過ごしました。

コンサートの最後には『みなさん「元気・勇氣・笑顔」の3つを忘れずに、これからもがんばっていきましょーう。』とエールを贈っていただきました。



親子で楽しいひととき



ビッグボールで遊ぶ参加者

農業でさわやかな汗

9月27日から10月27日まで、昨年農水省に入省した渡辺桃代さん（東京都出身）が時吉地区でトマトや米を作る東和美さん宅に宿泊をしながらの農業体験研修を行いました。

これは、入省2年目を対象に「農村派遣」の一環として行われているもので、渡辺さんは「村づくりと農業振興を一体となつてやっている地域」として本町を選ばれました。

渡辺さんは、田舎暮らしそのものが初めての体験でしたが、地域の方の指導を受けながら、トマトの苗の植え付けや稲刈りなどでさわやかな汗を流していました。

今後は、「国の政策の後ろには、どのような方が頑張っているのかを想像しながら頑張りたい。そして、これからも現場に足を運び、地域の実態を知る努力をした」と力強い意欲を話されました。

また、最後に「さつま町は私の故郷です。今度は、トマトの収穫や田植えの時期に体験に来ます。」と笑顔で話していました。



トマトの苗を植え付ける渡辺さん



貴重な体験をしました

農業体験学習

10月11日、12日、宮之城中学校1年生が総合的な学習の時間の一環として、農作業の体験学習を行いました。

これは、勤労の尊さを学び、農業への理解を深め、食べ物に対する関心を高める目的で行われました。

町内28の農家（水稲、トマト、イチゴ、花きなど）に142名が分散し、稲刈り・収穫・ハウス内の管理などの農作業を体験しました。